



『呼吸器ジャーナル』2020年11月号 (Vol.68 No.4) 失敗できない若手のための 呼吸器診療実践ガイド

喜舎場朝雄＝企画

本体 4,400 円＋税／A4 変判・178 頁／医学書院／2020

現在、われわれは新型コロナウイルス感染症（COVID-19）という未曾有の疾患に向き合っているが、そのなかで呼吸器診療の重要性がますます脚光を浴びている。そこで、「若手医師のための実践的ガイド」というコンセプトで特集を企画した。最初に病歴聴取のポイントを、キーワードを駆使した表の例示と診断プロセスの図で理解する（序文より）。検査・兆候から治療とリハビリテーション、エンドオブライフ・ケアまでを網羅し、病棟での実践に即活かせる内容になっている。



『呼吸器ジャーナル』2020年05月号 (Vol.68 No.2) 呼吸器感染症診療の最前線 症例から学ぶエキスパートの視点

迎 寛＝企画

本体 4,400 円＋税／A4 変判・152 頁／医学書院／2020

2019 年末、中国・武漢で発生した新型コロナウイルス感染症は、瞬く間に世界中へと感染地域を拡げ、世の中を混乱に陥れている。その影響は凄まじい。このような未知の感染症であっても、基本的にはわれわれが日常的に診療している、飛沫感染により伝播する「ウイルス性呼吸器感染症」への対応と異なる点はさほど多くない。呼吸器感染症に対する日頃の診療の質を高めることが、このような非常時の際にも冷静かつ正しい判断へと結びつくだろう（序文より）。